

2024年4月30日発行の「輸送経済新聞」にジャパントラックショー2024の展覧と提供するサービス「docomap Vehicle」の当社記事が掲載

(7) 2024年(令和6年)4月30日(火曜日) 輸送経済

**B-10 日野コンピューターシステム 「docomap Vehicle」**  
 ソリューション推進部 dxinfo@hcs.hino.co.jp https://hino-c-plus.com/

### IT有効活用で課題解決

日野コンピューターシステム(本社・東京都日野市、興本学社長)は、日野自動車製トラックのコネクテッドデータを有効活用し、運送業向けに革新的なソリューション(課題の解決策)を提供している。展示では、2023年8月にドコマップジャパンと販売代理店契約を締結した車両動態管理システム「docomap Vehicle(ドコマップビークル)」を紹介する。ドコマップビークルによってユーザーは、後付けの機器を用いることなく、車両の動態管理が可能となる。さらに、CANからの燃費や運転情報を基に日々の運行を詳細に振り返ることができ、より効率的な運行施策を打ち出すことが可能となり、日々の運送業務の効率化やコスト削減が容易に実現できるようになる。日野コンピューターシステムは、物流業界のニーズに応えるために、他にもさまざまなサービスを提供している。積載重量を可視化している。さらに、物流DXカンパニー。「最新技術とし、積載量の低い車両の運行計画を見直し、他社との共同配送計画の基礎データとして活用できるリポーターサービスも行った。唯一のIoTソリューション

「日野コンピューターシステム(本社・東京都日野市、興本学社長)は、日野自動車製トラックのコネクテッドデータを有効活用し、運送業向けに革新的なソリューション(課題の解決策)を提供している。展示では、2023年8月にドコマップジャパンと販売代理店契約を締結した車両動態管理システム「docomap Vehicle(ドコマップビークル)」を紹介する。ドコマップビークルによってユーザーは、後付けの機器を用いることなく、車両の動態管理が可能となる。さらに、CANからの燃費や運転情報を基に日々の運行を詳細に振り返ることができ、より効率的な運行施策を打ち出すことが可能となり、日々の運送業務の効率化やコスト削減が容易に実現できるようになる。日野コンピューターシステムは、物流業界のニーズに応えるために、他にもさまざまなサービスを提供している。積載重量を可視化している。さらに、物流DXカンパニー。「最新技術とし、積載量の低い車両の運行計画を見直し、他社との共同配送計画の基礎データとして活用できるリポーターサービスも行った。唯一のIoTソリューション

利用イメージ

【お問い合わせ先】

日野コンピューターシステム株式会社 ソリューション推進部  
 Email : dxinfo@hcs.hino.co.jp

【報道関係者お問い合わせ先】

日野コンピューターシステム株式会社 管理部  
 Tel: 042-581-7790 (平日 8時半~17時半)  
 Fax: 042-581-7795  
 Email: kanri2-h@hcs.hino.co.jp